

類別: 歯科材料 06 歯科用印象材料
一般医療機器 一般的名称: 歯肉圧排糸 35861001

再使用禁止

販売名: SU パックコード

【禁忌・禁止】

・再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

[形状・構造]

本品は、コードの直径によって以下の 4 種類がある。

サイズ	直径(mm)	全長(cm)	色
000	0.89	244	黒
00	1.04		黄
0	1.14		紫
1	1.25		青



[原材料] 綿

【使用目的又は効果】

本品は、支台歯形成の間、歯肉を圧排するために一時的に用いる。

*【使用方法等】

[使用方法(例)]

1. SU スタットジェル又は SU スタットジェル クリアで歯肉溝滲出液を抑制し、支台歯形成部と歯肉溝内をスプレーで十分に洗い流す。
2. SU パッカー(別売)でコードを歯肉溝に挿入する。
3. コードを設置したら、液を完全に洗浄し、なるべく組織に触れないようにする。
4. 圧排が得られるまで 1～3 分間、必要な場合はそれ以上そのままにしておく。
5. コードを歯肉溝から除去する。
6. スプレー水で完全に洗浄し、唾液、歯肉溝滲出液等が出ていないことを確認する。

[使用方法等に関連する使用上の注意]

1. コードを選択する際は、歯肉のかたさ、適用部位等を考慮すること。通常 000 は前歯用又は二重圧排する場合は歯肉溝底部用、00 及び 0 は下顎前歯用及び歯肉辺縁用、1 は歯肉が厚い部位用である。
2. 本品は従来のコードより大きく見えるが、圧入されると圧縮して小さくなるので所定サイズのコードを使用すること。
3. コードを設置する際は、コードのループをほつれさせないようにすること。
4. コードを使用した後は必ず患部を強圧のスプレー水で洗浄し、修復対象部位を汚染する付着物や SU スタットジェル又は SU スタットジェル クリアの残留が無いことを確認する。それがなされない場合、象牙質又はエナメル基質を汚染する。修復対象部位の接着や封鎖性を低下させ、結果的に修復部位に微小漏洩が発生することになる。残留付着物の影響で修復部下の歯質に濃いステインを作る。これは修復処置後、数日から数週間後に見られる場合もある。ボンディングにおいて、接着面にリン酸処理を行う場合、リン酸によって残留付着物は除去される。リン酸処理を行わない場合、歯面研磨用のラバーカップやブラシ等を使用して丁寧に擦り洗いすること。

*【使用上の注意】

[不具合・有害事象]

- 1) 重大な有害事象
・本品に含まれる成分に対しての過敏症

*【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

常温保存

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

[製造販売業者]

ULTRADENT JAPAN 株式会社

電話番号 0120-060-751

[製造業者]

ウルトラデント プロダクツ インク

ULTRADENT PRODUCTS, INC.(米国)

[販売業者]

株式会社 松風

〒605-0983 京都府京都市東山区福福上高松町11

電話番号 075-561-1112